

## シバセ工業

# 北欧の伝統装飾用のストロー コロナ禍で手芸ニーズが拡大 30—50 歳代の主婦向け

ストロー製造大手のシバセ工業(株) (浅口市鴨方町六条院中3037、磯田拓也社長、電0865・44・2215) は、フィンランド

発祥の伝統装飾「ヒンメリ」用のストローの、自社サイトでの販売を始めた。コロナ禍での巣ごもりで手芸の需要が拡大したこともあつての参入で、30—50歳代の主婦層らに需要を見込む。ヒンメリはフィンランドの田園地方で1150年頃、麦わらに紐や糸を通し8面体の装飾を制作したことが始まりとされる。近年では、糸や紐を通し易いストローを使ったヒンメリ作りも活発で、シバセ工業は商社経由でヒンメリ用のストローの卸売りを展開していた。

自社通販サイトで販売を始めた商材(長さ35cm)は、麦わらの色をイメージしたベージュや茶、緑、灰色などの10色展開で、それぞれ



の販売を見込む。同社は「ストローと糸や針、制作説明書をセットにしたキットも近く投入するほか、ヒンメリの専用テキストも発行したい」と話した。

ヒンメリ用ストローとヒンメリ 2・5mmと3mm口径の2タイプがあり、デザイン面でバリエーションを持たせた。1箱100本セットで価格は858円(税込)。ネットに加え、雑貨店などにも販路を築き、初年度は5千箱